

JULY 2021

名古屋能楽堂

レクチャー公演

# 七月定例公演

## 能・狂言でめぐる街道の名所

風雅のみやこ、京都

京都は街道の「のぼり」の到着地であり、雅びな文化の頂点でもあります。  
能「葵上」は見どころの多い作品ですが、謡に盛り込まれた御所の行事や賀茂祭など、都らしさを聞き取るのも楽しみの一つ。  
街道で優秀な人材(?)をスカウトする、夏向きの狂言「蚊相撲」とともに。



狂言

能

「蚊相撲」(和泉流)  
シテ 松田 高義

「葵上」(観世流)  
梓之出・空之折  
シテ 久田 勘鷗

能「葵上」  
久田 勘鷗  
(撮影:杉浦賢次)

令和3年  
7月4日(日)

14:00開演(13:00開場)

能と狂言の前にレクチャー解説があります

全指定席

正面席A ..... 3,200円

正面席B、中・脇正面席 ..... 2,200円

学生券(正面席A以外) ..... 1,000円

※学生は25歳以下を対象とします。  
※チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。  
※本公演の座席は定員の半分以下の数で、市松模様状に配置しております。  
※感染症予防のため、ご来館の際はマスクをご着用ください。マスクを着用でない方の来館はお断りします。  
※火場時の検温にご協力をお願いいたします。37.5度以上の場合は入場をお断りします。

4月23日(金)より  
前売券発売

# 名古屋能楽堂 七月定例公演

(レクチャー公演)

\*七月定例公演は「レクチャー公演」として通常の定例公演に比べ低料金で、解説付きとなっています。



● 止むを得ず曲目、出演者等が変更となる場合があります。  
● 上演中の写真撮影・ビデオ撮影・録音は事前に許可を受けた方以外はご遠慮ください。

（午後四時三十分頃終了予定）  
【イヤホン・ガイド】  
◆ 能「葵上」  
日本語／伊藤 利香（名古屋能楽堂イヤホンガイド）  
英語／藤江さおり（通訳ガイド）

能 葵上（観世流）  
梓之出・空之祈  
シテ 六条御息所の生霊  
ツレ 照日巫女  
ワキ 横川の小型  
ワキツレ 延臣  
ア伊 大臣の下人

レクチャー解説…休憩後（十五分）  
『葵上』について 吉沢 旭  
休憩二十分

狂言 蚊相撲（和泉流）  
シテ 大名  
アド 太郎冠者  
アド 蚊ノ精  
後見 藤波 徹

レクチャー解説…午後二時から十五分  
『蚊相撲』について 井上松次郎

笛 大野 誠  
小鼓 船戸 昭弘  
大鼓 河村眞之介  
太鼓 加藤 洋輝  
後見 祖父江 修一  
下川 宜長  
地謡 伊藤 裕貴  
本田 雅志  
山中 幸親  
松山 旭  
吉沢 旭

◆ 能解説「葵上」(あおいのこゝろ)  
(源氏物語では)  
源氏の君の正妻である葵上は、左大臣の姫君。気位も高く、なかなか源氏の君と打ち解けた間柄になりません。一方、六条御息所は、先の東宮の正妻。東宮は早くにお亡くなりになり寂しい生活を送られています。高貴なお方でもあり、気位も高くチヨット近寄りたいたい存在です。源氏の君は、御息所のもとにも夜陰にまぎれ時々訪れていましたが、正妻葵上が源氏の君の子を身ごもると、左大臣邸に入り浸り、他の女性のもとを訪ねることもめっきり減ってしまいました。  
そうこうするうち、今の東宮が帝位につき、世の中が一変します。神に仕える齋宮も御世替わりには替わるしきたりです。新しい賀茂の齋院の禊の見物の際に、御息所の車が葵上の車の供の者にさんざん痛めつけられ、屈辱を受けます。御息所はプライドを傷つけられ、葵上への怨念が内攻してゆくのでした。葵上が源氏の子を身ごもったことも許せない。愛していいと言っていたのに源氏の君は葵上に付きっきり…。そして御息所の魂は葵上に物の怪となって取りついて苦しめます。  
(前場)  
左大臣家では、葵上が物の怪に憑かれたらしく、ひどくお苦しみになります。左大臣や源氏の君も心配になって、照日巫女に梓弓にかけて祈禱をなさりました。やがて破れ車に乗って怨霊がたちあられ、自分を六条御息所と述べ、わが身の情けなさに、さかんに恨みを述べ、葵上の枕頭に立ち、打ち、責め苛み、破れ車に乗せて幽界へと連れ去ろうとします。その様子を、左大臣は比叡山横川の小型という行者を迎えにやります。小型は他ならぬ左大臣の使いなので、別行の願を破って下つて参ります。  
(後場)  
小型が巽莫三曼多縛日羅赦(ナマクサマンダバサラダ)と加持祈禱をはじめると、御息所の生霊が鬼女の面立ちで現れます。生霊と行者の対決。怨念と憤怒の異形。六条御息所。さしもの生霊も行者の法に調伏せられ、成仏します。

◆ 狂言解説「蚊相撲」(かずもつ)  
召使いを一人しか持たない大名。新たな家臣を召し抱えようと思いいち、唯一の家来の太郎冠者を遣いに出します。太郎冠者は海道(街道)で道行く男に声を掛け、連れて帰り大名と面会させます。家来の嗜みとして、この男は相撲が得意と伝えると大名は大喜び。早速家臣に相応しい者であるか、その腕前を確かめようと試みますが…  
男(実)は蚊ノ精は「近江の國守山の者と名乗ります。滋賀県守山界隈はかつて良質な麻の産地として知られ、大和奈良・越前・福井と並ぶ《蚊帳》の一大生産地であったと伝えられています。蚊ノ精にとつては、出身地が皮肉とも取れる可笑しみを伏線として持ち合わせています。  
この蚊ノ精に使用される面は、口先の尖った(空吹面(うそふきめん))と云い、火男(ひよつと)にも似た顔立ちをしています。空吹は口笛を吹く姿を模し「嘯く」という言葉の語源にも繋がります。  
また大名と新参者が相撲を取るという演目は、ほかに「鼻取相撲」「文相撲」など類曲がある中、この「蚊相撲」はその代表曲とも云えるでしょう。さらに流儀・流派によつて、相撲の勝敗や取組方法(戦術)にそれぞれ異なる演出が伝承されているのも本曲の特徴と云えます。  
(井上松次郎)

チケット料金(税込) \*前売券発売日 令和3年4月23日(金)

全指定席	正面席A	正面席B・中正面席・脇正面席	
		一般 Adult	学生 Student under 25 years old
前売 Advance sale	3,200円	2,200円	1,000円

\* 学生券は25歳以下を対象とします。\* 未就学児のご入場はお断りいたします。  
\* チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。

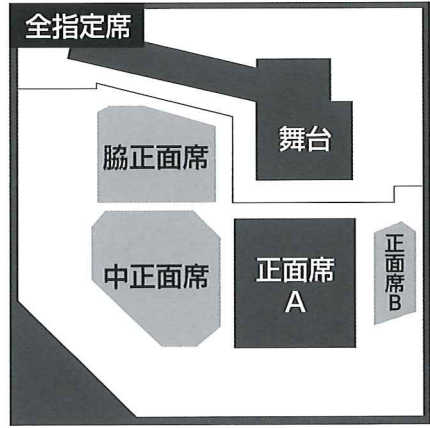
\* 事業団友の会会員・障がい者手帳等をお持ちの方(付添者1名含む)は300円引きです。(学生券の割引はありません。)  
(名古屋能楽堂・事業団チケットガイド・事業団施設窓口のみ。各割引の併用はできません。)

前売券取扱所 Ticket Office

名古屋能楽堂 / TEL.052-231-0088  
\* 前売券発売日当日は、お電話つながりにくいことがあります。  
名古屋市文化振興事業団チケットガイド / TEL.052-249-9387  
(平日9:00~17:00 / チケット郵送可)  
名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口<土日祝日も営業>でもお求めいただけます。  
(工事休館などがありますので、ホームページでご確認ください。)  
チケットぴあ / TEL.0570-02-9999 (Pコード505-448)

\* 外国籍が証明できるパスポート等を持参された方には前売・当日とも割引いたします。(名古屋能楽堂取扱いのみ)  
Discount is available by showing passport or other proof of foreign nationality. (at Nagoya Noh Theater only)

お問い合わせ / 名古屋能楽堂 TEL 052-231-0088 FAX 052-231-8756



## 【感染予防への取り組みとお願い】

- ◎ 感染予防のため、ご来館の際はマスクを着用ください。マスクを着用でない方の来館はお断りします。
- ◎ 入場時の検温にご協力をお願いします。37.5度以上の場合は入場をお断りします。
- ◎ チケットの半券にお名前と連絡先電話番号をご記入ください。ご記入いただきました個人情報、新型コロナウイルス感染者が発生した場合など必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されます。一定期間経過後に適切に破棄させていただきます。
- ◎ 本公演の座席は定員の半分以下の数で、お客様同士の距離を保っていただくため市松模様状に配置しております。
- ◎ 本公演は名古屋市の「文化施設における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づき実施いたします。ガイドラインに基づいた対策にご理解・ご協力をお願いいたします。

公演についての最新の情報は名古屋能楽堂ホームページをご覧ください。



https://www.bunka758.or.jp/scd24\_top.html